

演習科目(1年次必修科目)

選択/必修	科目名	単位	開講期
必修科目	研究基礎演習	2	前期
	ケースメソッド演習	2	後期

特別研究指導演習科目(修士論文指導)

選択/必修	科目名	単位	開講期
必修科目	特別研究指導演習Ⅰ(1年次)	2	後期
	特別研究指導演習Ⅱ(2年次)	4	通年

特別研究指導演習科目(修士論文指導)

1年次の前期末に院生の希望を聴取した上で修士論文指導教員が決定、1年次後期から修士論文執筆に向けて個別の指導が始まります。修士論文指導は個別指導を原則として行われ、必要に応じて集団指導(ゼミ形式)も導入しスクーリング時の対面指導の他、本学独自のポータルサイト【nfu.jp】のほか、メール・WEB会議用ツールなどを活用して行われます。

修了生の修士論文テーマ一覧 (大学院 HP へ移動します)▶▶▶





現役生の声



鈴木 茂さん (職種 社会福祉士:自治体職員)

私は、行政職員として児童虐待や社会的養護の相談援助や制度の企画立案に携わる中で、学び直しが必要だと思い進学を決意しました。

さまざまな実践経験を持つ仲間や先生方との対話は刺激に満ちており、これまで知っているつもりでいた知識や理論の奥深さにあらためて気づかされています。仕事と学業の両立は決して簡単ではありませんが、大変さの中にも多くの収穫があり、日々の実践をより豊かにしてくれる学びがここにはあります。これまでの経験を大切にしながら、さらに学びを深めたい方、一緒に学んでみませんか。



琴浦 友理さん (職種 社会福祉士:就労移行支援)

現場で感じていた疑問や課題について、研究を通して明らかにしたいと思い、入学を決意しました。仕事をしながら学業を続けることは決して簡単ではありませんが、実務と学びを行き来することで、自身の知見が大きく広がっていると実感しています。

また、遠方からでも無理なく学べる学習システムや先生方の熱心なご指導、志を同じくする院生同士の学び合いにも恵まれ、本学に入学して本当によかったと心から感じています。

みなさんも、自身の知見を深めるために、ぜひ一歩を踏み出してみませんか。

キャンパスで実施し、参加必須です。

